

かしこく
やさしく
たくましく

直方第三中学校 学校だより
文責 校長 坂田幸則

令和6年6月6日 第15号

好天に恵まれた体育会

5月18日（土）天候にも恵まれ、本校生徒は3年生を中心として、皆はつらつとした表情で全力で演技していました。

点数によって勝敗こそついたものの、皆の表情には満足感があふれていました。



保護者の皆様へ

早朝より、多くのご観覧、そして熱心なご声援ありがとうございました。第78回体育会を大成功で終えることができました。保護者アンケートにも、多くの肯定的なご感想をいただき、誠にありがとうございました。

さて、体育会の1日開催についてです。新型コロナウイルス感染症もある一定の落ち着きを見せていますので、体育会も半日開催ではなく、以前のように1日開催に戻してはどうかというご意見もいただいています。

現在、直方市内の小中学校で体育会を半日開催にしている理由は、①熱中症予防 ②教職員の働き方改革 ③保護者の負担軽減 の3点です。したがって、新型コロナウイルスの感染状況とは直接関与していません。

①については、ご存じの通りです。以前の5月と比べても確実に気温が上がっており、特に午後が一番気温も高くなりますので、その時間帯での激しい運動は非常に危険であると感じています。しかし、暑くない時期、つまり10月以降では、3年生が受験シーズンに入りますので中学校では体育会の開催が難しい状況です。

②は、教職員の負担軽減のためです。③についてですが、半日開催になったことで朝早くから弁当の準備をしなくて済むので助かっているという保護者が多いようです。

以前より、生徒の疲労感も軽減され、前日の場所取りでは、落ち着いた状況が見られます。保護者の皆様には、なにとぞご理解のほどをお願いしたいと思います。

2年生 「社会見学」

◇6月4日(火)

本校2年生が、キャリア教育の一環として、「社会見学」に行ってきました。4クラス150名と教職員がバス3台に分乗し、北九州市若松区にあるシャボン玉石けん（株）へ。4クラスが、石けんと合成洗剤の違い、石けんのでき方などの説明を受けるグループ、工場見学をするグループの2つに分かれて活動開始。限られた時間でしたが、前半と後半で入れ替えを行い、企業見学が終わりました。



特に印象に残ったのが、2つの水槽を用意し、1つには無添加せっけんを、もう1つには合成洗剤を水槽の水に溶かして実験を行った動画です。それぞれに小魚を入れ、その後の様子を観察しました。無添加せっけんを入れた方は魚がずっと、元気に泳いでいたのですが、合成洗剤の方は、含まれる化学薬品の毒性により、しばらくして全ての魚が死んでしまいました。非常にショッキングな映像でした。

私たちが毎日使う石けんや洗剤だからこそ、改めて体に優しいものを使いたいと思いました。

企業見学を終えると再びバスに乗り、一行は昼食のため「高塔山公園」へ。天気にも恵まれ、おいしくお弁当をいただきました。

昼食後は、最後の目的地「いのちのたび博物館」へ。6000点を超える展示物を誇る西日本最大級の博物館です。生徒は思い思いに展示物を見ながら、長い長い地球の歴史を学んだり、迫力の恐竜骨格標本や恐竜ロボットの動きに見入ったりしていました。2年生の皆さんお疲れさまでした。

